



■活動日：2018年12月8日(土) 10:00~12:00

■参加者：チーム神於山 10名

■活動内容

- ・今回は、5時から忘年会を予定していたことから、活動は午前中とし、作り置きの方クロウの巣箱(No.3) 架けに目標を絞って取り組みました。
- ・結果、巣箱を竹林入口の自然木に架設しただけではなく、倉庫や薪置き場の屋根に積もった一年分の落ち葉を掃き落すなど、新年を迎える大掃除も終えることが出来ました。
- ・活動頂いた10名の皆さん、お疲れ様でした。

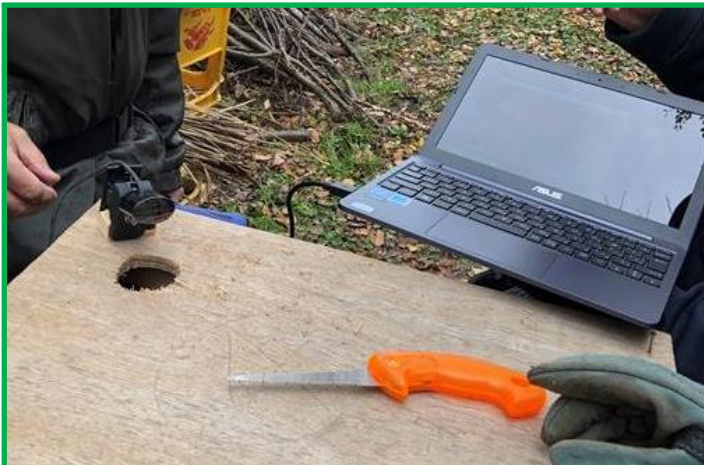
■次回活動日

- ・2019年の活動始めは、いつも通り第2土曜日の1月12日(土)に決まりました。
- ・来年もよろしくお願い申し上げます。

※お詫びと訂正

前回(11月24日(土))の活動報告のタイトルが「2018年10月13日(土)・・・」になっていました。正しくは当然「2018年11月24日(土)・・・」で、罪状はコピペ修正漏れの罪です。お詫びし訂正します。

■方クロウの巣箱(No.3) 架け No.1・2と同要領でカメラをセットし、竹林入口の自然木に架けました。



カメラの台座を作りカメラをセット。画像もチェック。



巣箱の出入り口を少し広げました。



巣箱を木に架ける針金の取り付け。



架け終わってホッとして一枚。

- ・No.3巣箱は、天井に出入り口を付けた上穴式です。
- ・上穴式は、岸和田市が神於山の麓の丘陵地で展開している方クロウの棲む森づくりで採用し、営巣に成功していますが、もし営巣したら、神於山では初の快挙です。
- ・竹林の傍を選んだのは、方クロウの棲む森づくりを開始した時に色々教えて頂いた西垣さん(現在気象庁勤務)が営巣に成功されていた場所が竹林の傍だったことを思い出した金井さんの発案です。

■新年を迎える大掃除

倉庫と薪置き場の屋根に溜まった一年分の落ち葉を掃き落しました。



小林さんが薪置き場から始めた屋根掃除はだんだん熱が入り、香遠代表自ら屋根に上って大掃除。お疲れ様でした。

■全て終わって、新メンバーの孝橋さん手作りの「荷物掛け」をバックに一枚。 良い新年を迎えられます。



■久しぶりの生物情報

基地入口の看板に止まっていた奇妙に美しい虫。実は・・・



- 帰る間際に入口のロープをかけた時、入口の看板の右上角に左の虫がいるのに気が付きました。
- 奇妙に美しいので、きしわだ自然資料館の平田学芸員（昆虫専門）に同定をお願いしたところ、オオクモヘリカメムシという細身の大柄なカメムシの1種と判りました。



• ネムノキを食草とする昆虫とのことですが、調べてみるとカメムシ特有で非常に臭いそうで、触らなくて良かったです。